

PMO

プロジェクトマネジメントの重要性と伴走支援

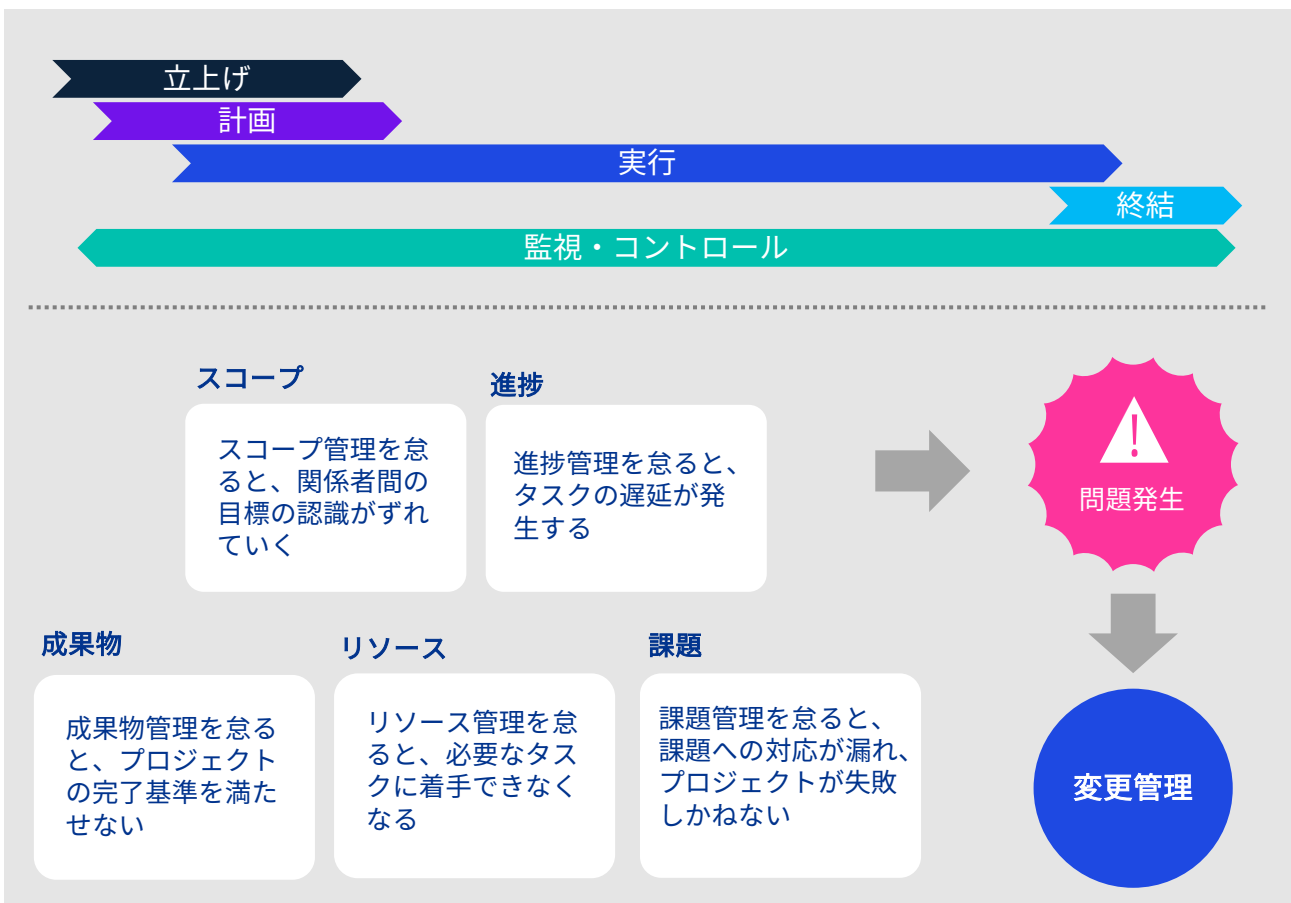
金融統轄事業部 金融アドバイザリー事業部 PMOチーム

金融機関を取巻く内外の環境変化に対応するため、データ利活用のような事業・業務の変革に係る案件等、昨今、各社において多くの部門横断的なプロジェクトが立ち上げられており、プロジェクト目標の達成を支えるPMO（プロジェクト・マネジメント・オフィス）設置の重要性が認識されています。あずさ監査法人では、多種多様な領域において、プロジェクトマネジメントの専門人材によるプロジェクトの円滑な遂行のための伴走支援を提供しています。

PMOの重要性

プロジェクトの規模が大きくなればなるほどステークホルダーが増え、プロジェクトマネジメントの難易度は上がります。関係者の間に入り各種調整を行う等、プロ

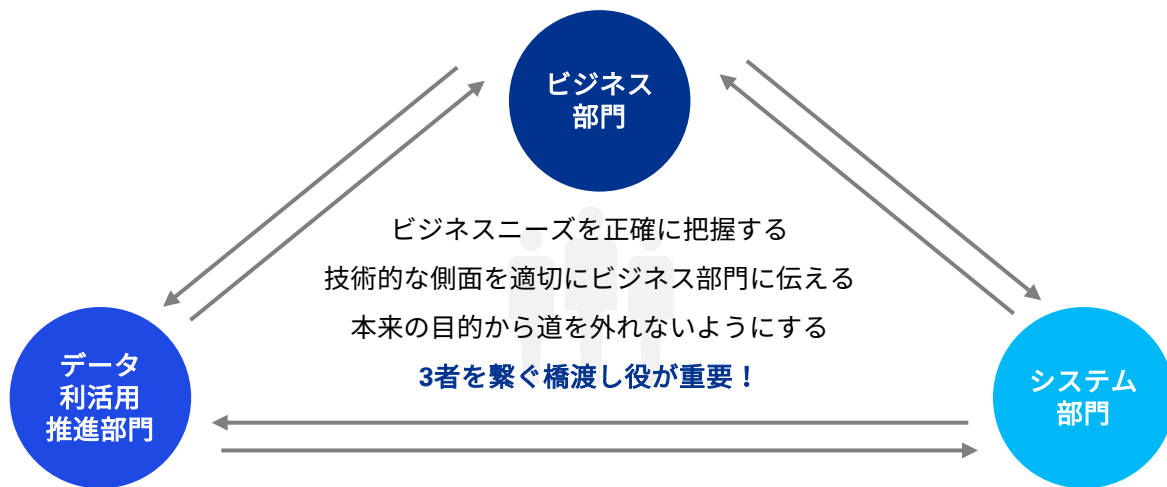
ジェクトの遂行を中心となり支援するPMOを設置することにより、プロジェクト成功の確率が上がります。



データ利活用推進プロジェクトにおける例

昨今、多くの金融機関がデータの利活用による事業・業務の変革を進めています。データ利活用推進プロジェクトを円滑に進め、当初の目標をしっかりと達成するためには、データ分析スキル等を有する人材に加え、ビジネス感度を持ち、業務に精通した「ビジネス部門とデータ・システム部門の橋渡し」を行うPMOの設置が重要で

す。PMOがない場合、ビジネスニーズを正確に把握できない、技術的な側面を適切にビジネス部門に伝えられない、目標が柔らかい状態でシステム面の細かな論点から検討が進んでしまう、いつの間にか本来の目的から道を外れた議論になってしまう等、プロジェクトが頓挫してしまうという声もあります。



あずさ監査法人による支援

あずさ監査法人は、さまざまな領域においてPMOの専門人材によるプロジェクトマネジメントに係る伴走支援を金融機関を中心に提供しています。プロジェクトをどのように計画・推進すればよいか分からない、不安がある、

リソースが足りない等のお悩みがございましたら、お気軽にご相談ください。

支援可能なプロジェクトの例

- グループベースでのガバナンスの見直しや新しい枠組みの導入
- リスク・コンプライアンス・会計等の領域におけるシステム開発・統合やソリューション導入
- 新市場参入、新事業設立、新商品・サービス展開
- 新しい法規制・制度・ガイドライン等への対応
- リスク・コンプライアンスにおけるグループ各社のアセスメントや管理態勢高度化
- データ利活用の推進やデータガバナンス態勢の高度化

有限責任 あずさ監査法人

金融統轄事業部 金融アドバイザリー事業部

杉田 崇浩

Takahiro.Sugita@jp.kpmg.com

〒100-8172

東京都千代田区大手町1丁目9番7号

大手町フィナンシャルシティ サウスタワー

kpmg.com/jp/azsa

本リーフレットで紹介するサービスは、公認会計士法、独立性規則及び利益相反等の観点から、提供できる企業や提供できる業務の範囲等に一定の制限がかかる場合があります。詳しくは有限責任 あずさ監査法人までお問い合わせください。

ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供できるよう努めておりますが、情報を受け取られた時点及びそれ以降における正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2024 KPMG AZSA LLC, a limited liability audit corporation incorporated under the Japanese Certified Public Accountants Law and a member firm of the KPMG global organization of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved. 24-5014

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organization.